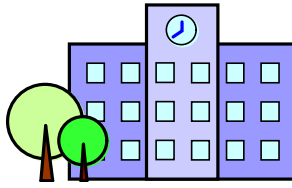


【学校教育目標】

- ☆よく考え進んで学ぶ子
- ☆心豊かで思いやりのある子
- ☆健康でたくましい子

まど



## 災害時の対応について考える

校長 高橋 秀明

9月を振り返ると、台風に地震と過去に経験したことのない激動の月となりました。今回の災害は、学校から発信された「ふくろうの会通信」でも触れましたが、学校が行われている時間に発生したものでなかったために、避難させる等の対応で、各家庭にご心配をかけることを回避することができました。もちろん緊急時における対応マニュアルは作られており、それに応じた対応を進めていくこととなりますが、実際の動きの中から見えてきた問題や、想定外のことが多く発生する中で見えてきた問題など、見直しをしなければならぬ課題が浮き彫りとなりました。

その中でも一番の課題点が、連絡網などの緊急連絡が取れなくなった場合の対処方法。万が一の場合は、学校にて安全を確保する中で子どもたちを保護し、危険性が解消された段階で保護者に直接引き渡す取組の事前周知を徹底させていくこと。この他にも下記に示した対策案の強化を、この後、進めていきたいと考えています。

- ①連絡網を緊急時でも連絡が取りやすい、携帯電話の番号に可能な限り見直しをかけていく。
- ②短時間で一斉送信が可能なマチコミメールによる連絡体制を、自治会等への連絡体制にも広げ新たな体制作りを構築すると共に、現行の加入率もできるだけ100%に近づけていく。
- ③児童が学校にいる状況において緊急事態に陥り、完全に連絡手段が遮断された状況においては、児童の安全を確保することを最優先に、学校での保護体制を整え、危険性が排除された段階で保護者に直接引き渡す流れを徹底していく。

今回の経験を通して、自分が強く感じたことの中に次のようなことがありました。停電により、ラジオ以外の情報がなかなか手に入れない状況になりましたが、そんな中で携帯やスマホを使ったメールやLINEでたくさんの情報を手にすることができました。そういった情報の共有は、学校や家庭、地域を救う関係プレーとなり、心強い手助けとなりました。また、学校から発信されるメールや連絡網の体制が不十分であった部分をサポートして頂くなど、これも心強い手助けとなりました。

これからも危機的な状況に見舞われることがあるかもしれませんが、ピンチの時にどんな対応を取ることができるか真価が問われるものです。そんな時は力を合わせながら、しっかりと協力体制をどれだけ作っていけるか鍵となっていきますが、今回の災害を通してたくさんのご協力を頂き窮地を乗り切れたこと。まだ、十分に安心のできる状況になったわけではありませんが、保護者や地域、関係機関の方々には、感謝する次第です。

さて、今年も早くも10月を迎えようとしています。4月6日にスタートした今年度も、9月末で105日間が経過し、これは年間授業日数の約半分が過ぎたこととなります。陸上競技の長距離走というマラソンにたとえるならば、ちょうど折り返し地点にさしかかったところでしょう。これから後期に向けての取組が始まっていきますが、ゴールに向けて、これからもたくさんのお取組が控えており、子どもたちを育てていく山場を向かえていくこととなります。前期と同様に皆様と連携を図りながら進めて参りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

ブログにて日常的な情報を発信していますので、是非ご覧下さい。

ブログのアドレス → <http://blog.webone.ne.jp/higasinos>

## 6年生修学旅行無事終了！

8月31日（金）から、6年生はルスツ、洞爺湖、小樽方面への修学旅行を実施しました。ルスツリゾートでの遊園地体験は、一時はバケツをひっくり返したような雨

がありましたが、昼食を先にとっているうちにうそのように雨が上がり、楽しむことができました。2日目の小樽の制作体験ではトンボ玉や万華



鏡作りに挑戦しました。自主研修体験ではグループごと、歴史、産業、食文化等のテーマに沿っての自主研修を行いました。事前にルートや、訪問する施設についてしっかりと調べていましたので、どのグループも道に迷うことなく、研修を進めることができました。2日間の体験を通してクラスの団結力や自主性が更に深まった様です。

## 道徳授業の充実に向けて

本年度から本格実施した特別の教科道徳の教科指導の充実に向けて、本校では「自ら考え、他者と対話しながら、よりよく生きるための道徳性の育成を目指して」と研究主題を設定して研究を推進しています。全学級で授業研を実施しますが、低学年、中学年、高学年とブロック授業研も実施しています。7月4日の3年2組に続いて9月19日には2年2組でブロック授業研を実施しました。授業後は事後研究を行い今後の授業改善について検討しました。

本年度から本格実施した特別の教科道徳の教科指導の充実に向けて、本校では「自ら考え、他者と対話しながら、よりよく生きるための道徳性の育成を目指して」と研究主題を設定して研究を推進しています。全学級で授業研を実施しますが、低学年、中学年、高学年とブロック授業研も実施しています。7月4日の3年2組に続いて9月19日には2年2組でブロック授業研を実施しました。授業後は事後研究を行い今後の授業改善について検討しました。



## 台風・地震の被害と授業時数確保

5日（水）の台風、6日（木）の地震と、ここ江別ではかつて体験したことのない強風と激しい揺れに遇いました。台風ではグラ

ンド周りの大きな木が10本程倒木したり折れたり被害がありました。幸い校舎内の被害はありませんでした。2日間臨時休校した分の授業時数の確保のために、全市統一で冬休み開始を2日間遅らせて（当初冬休み開始が26日を28日開始に変更）回復させることになりました。詳しい時程等については後日改めましてお知らせ致します。



また、今回の災害時での連絡では、光電話の不通や一部地域では携帯電話の電波も届きにくい環境となりました。本校の連絡網は固定電話が大半ですので、上記の理由で連絡が取りづらく、大変なご苦勞をおかけ致しましたが、皆様の温かいご協力を得られました。大変ありがとうございました。また、マチコミメールへのご登録は任意で補助的なものですが確実に連絡出来ました。未登録の方は、非常時に備え、是非、登録をお願いしたいと思います。

## 10月の行事予定

日	曜	行 事	給	心
1	月	(学)特別時間割開始、体育館開放中止開始、(学)実行委員会① 児童委員会①、交通指導日、諸費引落日	○	
2	火	安全点検日⑦、いのちの学習(6年)、学年部会、よみつき一朝読み	○	○
3	水	児童委員会②(昼)、外国語(5.6年)、外国語巡回指導 校務部会	○	
4	木	前期終業式、外国語(5.6年)、認証式Ⅱ(昼)	○	○
5	金	秋季休業 教職員健診③(第一小)		△
6	土			
7	日			
8	月	体育の日		
9	火	後期始業式・認証式、学年部会	○	○
10	水	職員会議、諸費再引落日	○	
11	木	外国語(5.6年)	○	○
12	金	休業日(石教研専門部会二次研究協議会のため)音楽部会授業会場		
13	土			
14	日			
15	月	(学)実行委員会②、学級文庫ローテ②、ひびきあいの日、交通指導日	○	
16	火	学年部会、土佐交流～19日、野幌中職場体験～18日	○	○
17	水	(学)演目説明会、外国語(3.4年)、外国語巡回指導	○	
18	木	市内一斉公開日(9:00～15:00)、外国語(5.6年)、資源回収日 ベルの会作業日	○	○
19	金	外国語(1.2年)	○	
20	土	土曜広場⑤		
21	日			
22	月	(学)実行委員会③、児童委員会③	○	
23	火	学年部会、(学)プログラム配布	○	○
24	水		○	
25	木	外国語(5.6年)	○	×
26	金	外国語(5.6年)	○	
27	土	土曜広場⑥		
28	日			
29	月	学年部会、ふくろうの日	○	
30	火	開校記念日		
31	水	(学)実行委員会④(児童公開前日準備)	○	